

方針	市の重点	学校の教育目標	市の重点の位置付け	本年度新たな学校の重点	具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度はどうか)	評価 A S D	分析と改善点 (主にA・Cについて)
郷土に根ざした心に残る教育の創造	①②個の高まりのある仲間学び	自立・貢献 「自分で考え、自ら行動し、社会に貢献する生徒」	学力づくり	①	1) 仲間目を見て聞いたり話したりする。	A	・週1回「漢字挑戦会」を行い、範囲を決め、目標をもたせて、漢字学習に取り組んでいる。継続的な学習の定着につながっている。 ・課題や家庭学習の見届けは、生徒の実態に合わせ徹底してやっているが、まだまだ成果として上がり切っていない。引き続き学校と家庭で連携を続けていく。 ・課題に対し自分の意見をもって授業に臨むことはできるようになってきたが、意見を交流し、自分の言葉で意見を再構築していくことには弱さがある。教師の授業力向上も含め、今後も学校課題として取り組んでいく。
				①	2) 忘れ物をしないようにするなど、授業の準備をする。	B	
				①	3) 意見を交流することで仲間へ貢献できるよう発表する。	B	
				①	1) 見やすいノートづくり指導を行い、朱筆で励まし、認める。	B	
				①	2) 朝学習の読書や漢字挑戦会で読み書きの力をつける。	B	
				①	3) 仲間の呼びかけで2分前学習を徹底する。	A	
				①	4) 家庭学習を見届け、やり切らせる。	C	
				①	1) 課題を見つけ、それに対する自分の考えをもつ	B	
				①	2) 仲間と交流し、自分の考えを見つめ直す。	B	
				①	3) 自分の言葉でまとめる。	C	
			①	1) 小学校と連携した研究を推進する。	B		
			たくましさづくり	②	1) 行事や係活動をやり切らせ、満足感と次の目標をもつ。	A	
				②	1) より質の高い姿を求め、願いを持ち、一人でも考えて行動する。	C	
				②	2) 生徒会活動や行事等で責任ある活動をする。	B	
				②	3) 目的を達成するために創意工夫する。	C	
				②特	1) 生徒同士のハイタッチあいさつや地域の方との挨拶をする。	B	
				②	2) 地域を知り、地域の方と触れ合う中で相手を大切にすることを培う。	B	
			誇りづくり	②	1) 一人一人に応じた支援体制を確立する。	B	
				②	2) 生徒の様子について職員の共通理解を図る。	B	
				②	1) 朝日中の生活や学習の決まりを理解し、徹底する。	A	
②	2) リーダーが呼びかけ、周囲が姿で応える関係をつくる。	A					
郷土・特色	②	3) 日常生活の延長上に行事等があるという視点で取り組む。	A				
	②	4) 合唱、あいさつ、掃除、授業の4本柱の継承発展を目指す。	A				
	①	1) 人権集会を開き、仲間同士の問題に向き合う。	A				
郷土・特色	①	1) 地域課題に取り組み、地域に貢献する活動を行う。	A				
	①	2) 地域素材の教材化や地域人材の活用を積極的に行う。	B				
	①	3) 「朝高子どもしとねる会」や「関係機関」との連携を図る。	B				

学校関係者評価委員会における主な評価内容 ・生徒が生き生きと主体性をもって学習に取り組んでいるか。 ・生徒が安心、安全に学校生活を送ることができているか。